

「地域防災力充実強化大会in熊本2025」の開催について

地域防災室

1 はじめに

平成25年12月に成立した「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」を受けて、全国各地で地域防災力の充実強化を図る取組が進められています。

こうした中、令和7年2月8日（土）に熊本県熊本市の熊本城ホールにおいて、「地域防災力充実強化大会in熊本2025」を開催しました。

本大会は、各地の取組の紹介などを通して、住民一人ひとりが防災への理解を深め、地域での実践的な防災活動につなげていくことを目的としています。

2 地域防災力充実強化大会in熊本2025

当日は、肥後消防記念會によるオープニングステージに始まり、総務省消防庁田村参事官、熊本県木村知事、熊本市大西市長からそれぞれ主催者挨拶があったのち、来賓を代表して公益財団法人日本消防協会秋本会長から御挨拶をいただきました。

続いて、「災害を共に乗り越える地域の力～近年の災害に学ぶ～」と題して、跡見学園女子大学の鍵屋教授から基調講演をいただきました。

また、事例発表では、消防団、自主防災組織、災害医療者、民間事業者など5人の発表者が、災害時の活動やその後の取組についてお話をいただきました。

その後、「共助による災害の備えと災害を経験して変わった私たちの“防災”」と題してパネルディスカッションを行い、被災当時の活動内容や大変だったことをどうやって乗り越えたかなどについて語り合っていました。

最後に、鍵屋教授による大会の総括をいただき、一般財団法人熊本県消防協会山本会長の挨拶で閉会となりました。

堅い話になりがちな防災の話について、一般の方に興味をもっていただき、わかりやすく伝えるよう、熊本県出身のガリットチュウ福島さんをはじめとした芸人の方々による「防災クイズイベント」やくまモン参加の「ダンスステージ」、会場内には防災パネルや防災用品の展示コーナーを設けるなど、会場全体で防災に係る知見を深められるよう随所に工夫を凝らして開催し、多くの方々に来場いただきました。

なお、令和7年度から、消防庁等で開催してきた「地域防災力充実強化大会」について、地域防災力充実強化の重要性に係る理解の促進を更に図るため、地方公共団体が主体となって行う取組を支援する形式に見直したことから、積極的な活用をお願いします。



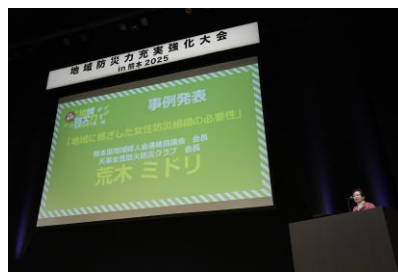
秋本会長による来賓挨拶



肥後消防記念會によるオープニングステージ



鍵屋教授による基調講演



事例発表



【主催者挨拶】

国民保護・防災部参事官 田村 一郎
熊本県知事 木村 敬
熊本市長 大西 一史

【来賓挨拶】

公益財団法人日本消防協会
会長 秋本 敏文氏

【基調講演】

「災害を共に乗り越える地域の力
～近年の災害に学ぶ～」
跡見学園女子大学 教授 鍵屋 一氏

【事例発表】

- ① 熊本大学病院災害医療教育研究センター
教授・センター長 笠岡 俊志氏
- ② 益城町消防団
団長 新宅 竜治氏
- ③ 球磨村渡小川班自主防災会
会長 小川 豊明氏
- ④ 合資会社大和一酒造元
代表社員 下田 文仁氏
- ⑤ 熊本県地域婦人会連絡協議会/天草女性
防火防災クラブ 会長 荒木 ミドリ氏

【パネルディスカッション】

「共助による災害の備えと災害を経験して変わった
私たちの“防災”」

パネリスト

- 小森 博文氏（熊本市消防局北消防署主査）
- 中口 優氏（熊本市消防団団長）
- 柴田 敏博氏（元益城町立飯野小学校校長）
- 三浦 貴子氏（障害者支援施設愛隣館総合施設長）
- 川口 和博氏（熊本県社会福祉協議会地域福祉部長）
- 高智穂 さくら氏（特定非営利活動法人ソナエトコ理事）

コーディネーター

鍵屋 一氏

【総括】

跡見学園女子大学 教授 鍵屋 一氏

【閉会挨拶】

一般財団法人熊本県消防協会
会長 山本 一樹



よしもと芸人による防災クイズ



くまモンによるダンスステージ



パネルディスカッション



防災パネル展示コーナー

問合せ先

消防庁国民保護・防災部地域防災室
TEL：03-5253-7561